

映画『有り、触れた、未来』にかけての想い ～この経験を地元宮城のために～

本講演会は、塩竈市出身の俳優で映画プロデューサーの『舞木ひと美』さんを講師に迎え開催します。地元宮城を舞台にした映画『有り、触れた、未来』では、プロデュース業と大島蒼衣役として出演しました。映画製作と広報活動で培ったコミュニケーション能力、人脈づくり、交渉力について、また、地域を元気にする活動として、震災から12年が経過した地元宮城への想いもお話いただきます。ぜひ、ご参加ください。

■日 時 令和5年10月17日（火）午後1時30分

■場 所 ホテルグランドパレス塩釜 3階平安の間（塩竈市尾島町3-5）

■講 師 俳優・振付師 ^{まき}舞木 ^{ひとみ}ひと美 氏



<講師プロフィール>

宮城県塩竈市生まれ。俳優業のほか映画プロデュース、ダンサー、振付師など多方面で活躍している。主な出演やプロデュース作、藤井道人監督 Pro.DIVOC-12 志自岐希生監督 映画「流民」、中泉裕矢監督「迷い家」、アベラヒデノブ監督「量産型リコ」、長谷川朋史監督「あらののはて」、山本融監督「有り、触れた、未来」など。

■参加費 無料

■申込方法 下記申込書ご記入、10月6日（金）まで FAX にてお申込み下さい

■問合わせ 塩釜商工会議所 TEL. 022-367-5111 / FAX. 022-367-5115

（主催 仙台商工会議所女性会 / 主管 塩釜商工会議所女性会）

映画『有り、触れた、未来』は、舞木氏の父である塩竈市在住の齋藤幸男氏（震災時石巻西高校勤務）の著書「生かされて生きる～震災を語り継ぐ」を原案に、東日本大震災から10年後の宮城を舞台に描かれ、ロケはすべて宮城県内で行われました。

震災を直接的に描いた作品ではなく、みんなで力を合わせ懸命に生きる人々の姿に流れる「支え合う力」を描くことで、コロナ禍で希望を見失いがちになった若者たちに、未来を信じて生きる力を届け、新しい時代を照らす道標になることを願って制作されました。

----- 切らずにこのまま送信ください -----

塩釜商工会議所女性会 行（FAX 367-5115）

「女性経営者公開講演会」参加申込書

事業所名	氏名	住所	T E L

※申込書にご記入頂きました個人情報、適切な管理を図り、参加者名簿の作成およびセミナーに関する連絡のみに使用します。